

研究実施のお知らせ

2025 年 10 月 1 日 ver.1.0

研究課題名

エビアレルギーの原因抗原に関する後方視的検討

研究の対象となる方

2012 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに、島根大学医学部病院皮膚科でエビアレルギーのために皮膚テストまたは負荷試験と、採血を受けられた患者さんを対象とします。

研究の目的・意義

エビを含む甲殻類は、成人食物アレルギーの原因として 2 番目に多い食物です。

一般に、食物アレルギーを診断する際には、血中抗原特異的 IgE 検査が実施され、感度や特異度が十分検討されている検査法の一つとして、イムノキャップ TM が挙げられます。ただし、エビアレルギーについては、その感度や特異度が未だ十分でないことが分かってきました。

そこで、これまで診察してきたエビアレルギー患者さんのうち、エビ特異的 IgE 検査（イムノキャップ TM）陰性でも皮膚テストや負荷試験によって陽性となる患者さんについて、その他の検査法（ウェスタンブロット法による抗原特異的 IgE 検査や質量分析法による原因抗原の解析結果）の結果を後方視的に明らかにし、最終的には診断のための血液検査に応用することを目指していくことを目的として、この研究を計画しました。

研究の方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は年齢、性別、アレルギーの症状、皮膚テストの結果、負荷試験の結果、血液検査の結果です。

個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究の期間

2025 年 11 月（研究許可後）～2026 年 12 月 31 日

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部皮膚科学講座 准教授 千貫祐子

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年5月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部皮膚科学講座 准教授 千貫祐子

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2210